

ふちゅかし

府中市



府中焼き

ミンチ肉を使ったお好み焼き。府中市で昔から愛され続けてきたご当地グルメです。

◆お土産品



◆味噌製品



400年もの伝統を受け継いでいる府中味噌は、そのコクのある味わいと香りに定評があり家庭用はもちろん高級料亭用としても広く知られています。



◆家具

江戸中期から連続と受け継がれ、今日では高級家具の産地として全国に名を馳せています。また市内には家具のほか桐箱、彫刻、建具などの木工業が古くから栄え、主要な地場産業を形成しています。

◆桐箱



上下
エリア



府中
エリア



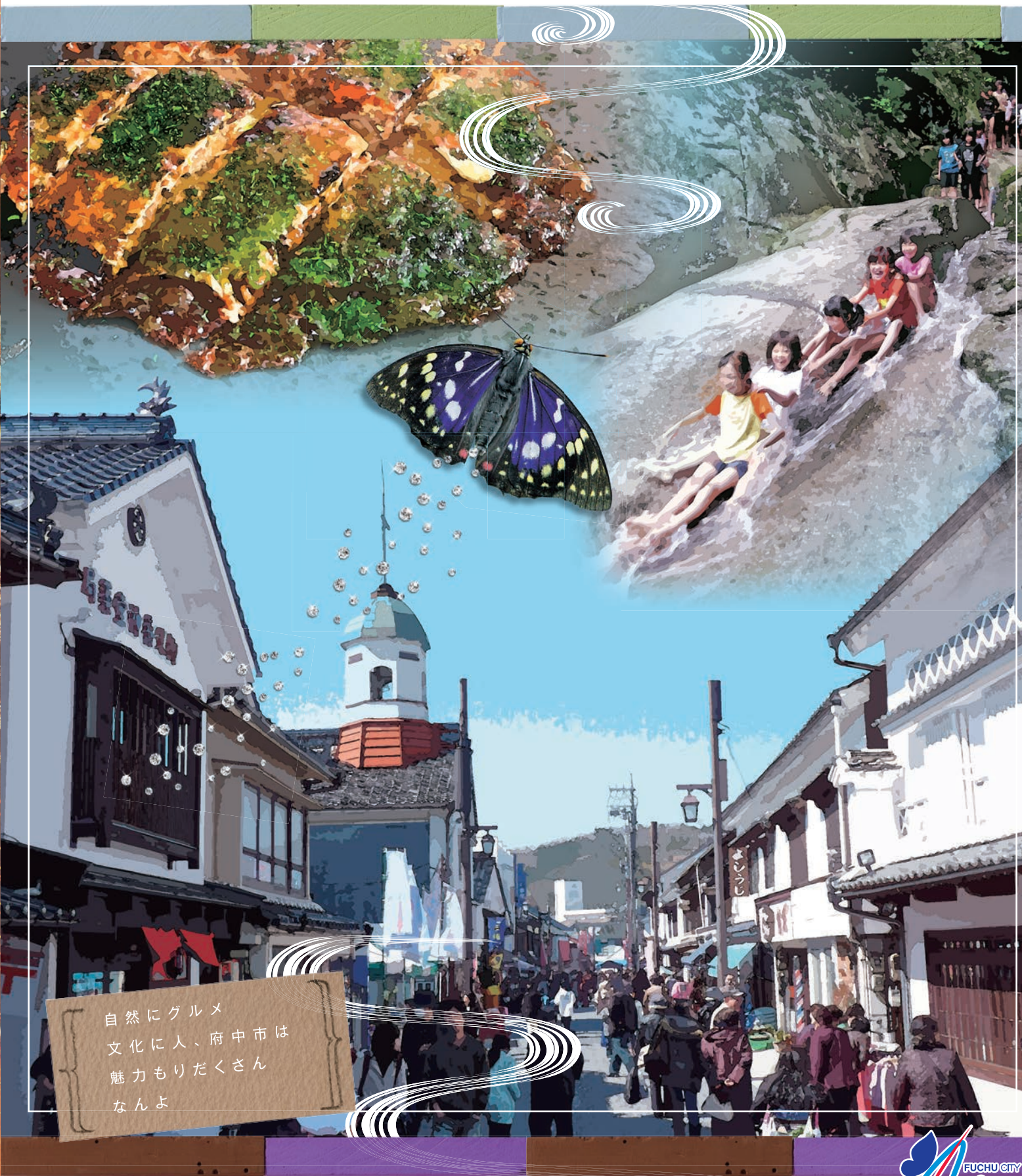
Access

広島県府中市

府中市観光協会

☎ (0847) 43-7135

<http://fuchu-kanko.jp/>



自然にグルメ
文化に人、府中市は
魅力もりたくさん
なんよ



府中

いにしへの歴史と
豊かな自然を満喫できる
表情豊かな地域です。

国蝶 オオムラサキの里

雄の羽根を広げた美しい姿に魅了されます。準絶滅危惧種に指定され、府中では地道な保護活動が続けており、毎年6月中旬～8月上旬にその美しい姿を見せてくれます。毎年7月第一日曜日には「オオムラサキを自然に帰す集い」が開かれています。

●オオムラサキを守る会

☎(0847)43-4597



三郎の滝

長さ30mにもわたる天然のすべり滝。清流にのって滝つぼに飛び込む爽快さは別格です。また秋になると、紅葉も絶景です。

●三郎の滝・龍王荘

☎(0847)41-7900



府中市地域交流センター《キテラスふちゅう》

府中市の賑わいの拠点となる施設。敷地には観光資源である府中焼き店舗とふれあいホール、観光案内所をそれぞれ配置。誰でも自由に休憩や談話が楽しめる、観光の道しるべ、まち歩きを拠点として歴史ある府中のまち歩きをサポートします。

●府中市観光協会 ☎(0847)43-7135



首無地蔵

1977年5月18日に掘り出されて以来、触れれば願い事がかなうとされ、5月・11月の大祭は参拝客が絶えません。

●首無地蔵 ☎(0847)43-5732



河佐峡

キャンプをはじめ、パークゴルフ、釣り、游泳、ウォータースライダーなど、夏のレジャーに最適。楽しい夏休みの思い出づくりに。また春には桜も楽しめます。

●河佐峡管理事務所 ☎(0847)49-0344

定休日／水曜日（水曜日が祝日の場合はその翌日※7・8月は無休）・年末年始

●パークゴルフ場 ☎(0847)49-0448



道の駅びんご府中

府中市特産のこだわりの味と伝統の技に出逢うことのできる道の駅びんご府中。とれたての産直市や売店など楽しみが盛りだくさん。ぜひ、お立ち寄りください。

●道の駅びんご府中 ☎(0847)54-2300



日本一の石燈籠

日本一の石燈籠（府中市指定文化財）。1810（文化7）年に発起し、約30年の年月をかけ、1841（天保12）年に完成した。高さ8.4m、笠石2.6m（一辺）



恋しき

井伏鱒二をはじめ、多くの文人墨客も訪れた奥ゆかしい佇まいをみせる歴史ある建物。和風建築独特の潤いのある美しい空間で、ゆっくりとしたひとときをお過ごしください。

●恋しき

☎(0847)41-5140



岳山

岳山（だけやま）は、標高738.6mで、どの登山口からも山頂まで1時間15分程度で登れる山です。とくに、山頂から前岳、八畳岩に続く尾根道には奇岩・巨岩も多く、要所では眺望も楽しめます。晴れの日には、遠く瀬戸内海が見渡せます。



宇根かたくりの里

4月上旬頃からかたくり祭りが行われ、薄紫に咲く可憐なかたくりの花や水芭蕉が見られます。

●宇根花の里実行委員会 ☎090-2008-4716



上下

かつての幕府の天領、また石見銀山街道の町並みが色濃く残る地域です。

白壁の町並み

今も昔ながらの町並みが残っている上下地区。まるでタイムスリップしたような情緒あふれる通りの風景が、あなたを優しく迎えてくれます。また、白壁まつりや天領上下ひなまつりのイベントの際は、多くの人でにぎわいます。

●上下歴史文化資料館 ☎(0847)62-3999



天領上下ひなまつり

《2～3月》

上下の古い町並みとそれぞれの家に伝わっている古いひな人形を家の軒先に展示しています。

●上下歴史文化資料館

☎(0847)62-3999



旧警察署

明治初期の建物で風情ある見張りやぐらが当時のままの姿で残っています。

●上下歴史文化資料館

☎(0847)62-3999



翁座

大正時代に建てられた芝居小屋で、様々な芝居や映画の上演等が行われ、上下の大衆娯楽の中心として劇場として賑わっていました。当時の面影をとどめる木造建築物としては、県下唯一のものです。

●上下歴史文化資料館

☎(0847)62-3999



さつき祭り《安楽寺》

別名「さつき寺」と呼ばれ、5月には参道から境内に至るまで、色とりどりの3,000本のさつきが咲き、人々を和ませます。

●安楽寺 ☎(0847)41-4449



あじさい祭り《神宮寺》

80種3,000株のあじさいが楽しめ、別名「あじさい寺」として知られています。毎年6月にはあじさい祭りが開催されます。

●神宮寺 ☎(0847)45-5118



石州街道出口通り

現在も黒壁や土壁の建物が点在し、茶屋跡や石州街道入口の石碑などが散在しています。

●石州街道出口地区ボランティア協会

☎(0847)43-5741